



三代目大谷鬼次の江戸兵衛 出典: ColBase



画本東都遊 都立中央図書館蔵



婦女人相十品・ポッピンを吹く娘 出典: ColBase

講演会

蔦屋重三郎の仕事と時代

大河ドラマ「べらぼう〜蔦重栄華乃夢噺〜」で版元考証をつとめる鈴木俊幸氏をお招きし、講演会を開催します。

2025年

6月22日(日)

14時開演(13時30分開場)

参加費
無料

蔦屋重三郎という本屋は、時代を見通す鋭い目と希有な商才とを発揮して、江戸時代中期の文化を華麗に演出しました。

本講演では、新吉原から日本橋へ進出して、黄表紙・洒落本などの戯作や狂歌集、浮世絵の出版等、次々と流行を生みだしていった彼の仕事ぶりをたどってみます。

そして彼の目線を通して、江戸時代中期から後期へと大きく変化する時代の様相を見てみます。



箱入娘面屋人魚3巻 国立国会図書館蔵

定員 325名(抽選)

会場 雷5656会館 5階ときわホール(台東区浅草3-6-1)

申込締切 2025年5月23日(金)必着

講師



©清水 洋

鈴木 俊幸

(中央大学教授/台東区大河ドラマ「べらぼう」活用推進協議会顧問)

1956年生まれ。国士館短期大学国文科専任講師などを経て、現在中央大学文学部教授。近世後期の戯作や、狂歌などの文芸が研究分野。著書に『蔦重出版書目』(青裳堂書店)、『新版 蔦屋重三郎』(平凡社)など多数。大河ドラマ「べらぼう」版元考証を担当。

詳しい申込方法は裏面をご覧ください >>>

申込方法 WEBまたは往復はがきにてお申込みください



WEB

<https://logoform.jp/form/sQhE/958198>

講演会 葛屋重三郎の仕事と時代



携帯・スマホは
こちらから▶



- 留意事項 -

- 事前申込、抽選制となります。
- 同一者による複数口のお申込みはご遠慮ください。
- 開催日の10日前までに、当落いずれの場合も抽選結果をお知らせします。
- 諸事情により、内容が変更または中止になる場合があります。
- ご提供いただいた個人情報は、当該目的にのみ使用します。

往復はがき

各面に以下の事項をご記入の上、「申込・問合せ先」へ郵送(締切必着)

郵便往復はがき □□□□□□ 返信 ご自身の 郵便番号、住所、氏名 □□□□□□	①講演会 「葛屋重三郎の仕事と時代」 ②郵便番号、住所、 氏名(フリガナ)、 電話番号、年齢 ③参加人数 同伴者は1名まで。 同伴者ありの場合は同伴者の 氏名(フリガナ)、年齢を明記
---	--

郵便往復はがき 110-8615 往信 台東区東上野4-5-6 台東区文化振興課 大河ドラマ活用推進担当 □□□□□□	
--	--

申込・問合せ先

〒110-8615 台東区東上野4-5-6
台東区文化振興課 大河ドラマ活用推進担当 ☎03(5246)1118



べらぼう 江戸たいとう 大河ドラマ館

- ◆ 開設場所 台東区民会館9階(台東区花川戸2-6-5)
- ◆ 開館期間 2025年2月1日(土)～
2026年1月12日(月・祝)
- ◆ 開館時間 9時～17時(最終入館16時30分)
- ◆ 休館日 毎月第2月曜日(祝日の場合は翌日)、
年末年始等
- ◆ 入館料 大人800円、小人400円ほか
- ◆ アクセス 各線浅草駅 徒歩5～9分



江戸たいとう葛重まつり

- ◆ 開催日時 2025年5月31日(土)
- ◆ 会場 隅田公園 山谷堀広場(台東区浅草7-1-22)



- ◆ 内容 江戸吉原oirando中、江戸邦楽公演、
浅草おどり、トークイベントなど

諸事情により、内容が変更または中止になる場合があります。
詳細は、「葛屋ゆかりの地 台東区」公式サイト等でお知らせします。

「葛屋ゆかりの地 台東区」
公式サイト・X

大河ドラマ館や併設する
お土産館、イベント情報
などを発信しています!



「葛屋ゆかりの地」キャラクター
つたいやん



公式サイト



公式X

主催 台東区大河ドラマ「べらぼう」活用推進協議会